



晴れの国おかやま

くらしき地域

普及指導センターだよい2025

## 100年後も続くぶどう産地の育成

倉敷地域のぶどう産地では、近年の異常気象により収量の減少や品質の低下が発生しています。こうした状況の中、倉敷地域の4産地（玉島北園芸協会葡萄部会、JA晴れの国岡山船穂町ぶどう部会、真備ぶどう生産組合、秦果樹生産出荷組合）において、関係機関と連携し、産地競争力の強化、担い手の育成に取り組んでいます。

### 異常気象への対策

夏期の著しい高温によるピオーネの着色不良やシャインマスカットの糖度不足が発生していることから、遮光・遮熱資材等の活用に取り組み、ハウス内の温度上昇が緩慢になるとともに、葉温は右写真のとおり低下することを確認しました。

また、発生時期が変化しているハスモンヨトウの発生消長の把握に取り組み、早期加温作型等のハウス内の越冬個体数と被害を調査し、総合的防除体系の確立に向けて支援しています。

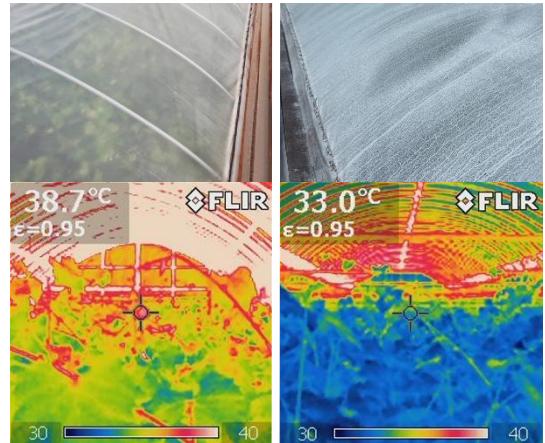
今後も異常気象に対応した高品質安定生産技術の確立に取り組みます。

### 合同研修会による産地を超えた相互交流

就農後5年以内の新規就農者や実務研修生等を対象として、基本的な技術習得を図る広域研修会を毎年開催しています。

今年度は、県農林水産総合センター農業研究所や管内の優良園を視察し、目指す経営に向けてさらなる技術の向上を促しました。

引き続き、技術習得の場や仲間づくりの機会を創出し、就農後の早期経営安定を支援します。



遮光資材がハウス内温度に及ぼす効果

（左：遮光なし、右：遮光あり）



ぶどうの根域を確認する受講者

## 高温耐性を持つ多収・良食味米品種「にじのきらめき」の安定生産



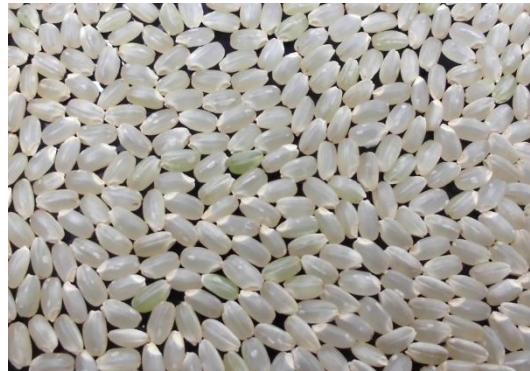
水稻の早生品種「にじのきらめき」（農研機構育成）は、高温耐性に優れ、品質低下の要因となる白未熟粒が発生しにくく、多収で耐倒伏性に優れる極良食味品種で、生産者からの関心も高く、倉敷地域でも導入が進んでいます。

今年度は、鶏ふんを用いた低コスト栽培体系の実証を行い、660kg/10a程度の収量が得られ、白未熟粒や倒伏の発生も少なく、低コストで高品質多収生産が可能であることが分かりました。

今後も、収量の年次変動の確認や安定生産について検討し、生産者へ情報提供を行うとともに、栽培技術指導を通し、水稻の安定生産を支援します。



実証ほの生育調査



「にじのきらめき」玄米

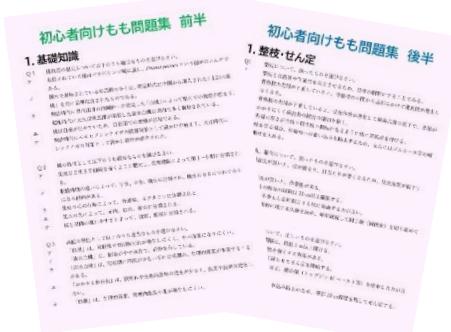
## もも産地の新規就農者を確保して育てたい！



倉敷地域のもも産地では、生産者が高齢化しており、担い手不足に伴う産地の規模縮小による供給力の低下が懸念されています。

そこで、園地を流動化して新規就農者の受入につなげるため、生産者の栽培意向アンケート調査を通じ園地状況を把握し、受入体制の整備を支援しています。また、新規就農者の早期経営確立に向け、就農後5年以内の新規就農者や実務研修生を対象とした合同研修会を開催し、基礎知識の習得や経営能力の向上を図っています。

今年度は初心者向け問題集を配布したほか、課題となっている鳥獣害対策や土づくりの研修会により産地を超えた交流も活発になっています。引き続き園地流動化の支援や研修会を行うことで、新規就農者の確保・育成を進めます。



初心者向け問題集



初心者合同研修会

## 虫の発生を予測して、夏秋なすの収量を増やしたい！



吉備路夏秋ナス生産出荷組合では、出荷量減少の一因となるハスモンヨトウ、オオタバコガの食害軽減を図るため、ほ場にフェロモントラップを設置し、生育期間における成虫の発生状況を調査しています。

調査で得られたトラップへの成虫捕獲数に応じて、組合員に防除情報を発信しました。組合員からは「防除しないといけないという気持ちになる」といった声が聞かれ、早期防除意識の啓発となり、組合の出荷量は昨年と比較して大幅に増加しました。

今後も、より効率的に防除できるタイミングを防除暦に反映させるとともに、省力・安定生産を目指します。



ハスモンヨトウ用  
フェロモントラップ



防除情報の発信



講習会での栽培指導

## 暑さに負けないスイートピー栽培の取組



全国有数のスイートピー産地であるJA晴れの国岡山船穂町花き部会では、通常、播種期の9月上旬からハウス内に遮光ネットを1枚展張していますが、近年の異常高温により、株の枯れや初期の生育不良が問題となっています。

そこで、外張の外側に遮光資材を塗布したり、遮光ネットを追加することで生育を安定させる実証に取り組みました。

今年度は、曇天が続いた影響で、生育不良となる異常高温にならなかったものの、生産者からは「地温やマルチ内温度が下がり、ハウス内が涼しく、作業環境はよかつた」という意見が聞かれました。

ただし、強い遮光下では草姿がやや徒長気味になることから、遮光程度の判断はこれからも検討が必要です。

今後も、高温対策技術の実証や指導を通し、スイートピーの安定生産を支援します。



ドローンによる遮光資材の塗布作業



生育状況の確認

## 住むにもえーとこ♡倉敷地域をPR



新規就農者確保のため、各産地や関係機関と連携し、各種相談会への参加と就農オリエンテーションを年2回開催することで、その後の個別訪問による産地と新規就農希望者とのスムーズなマッチングを支援しています。

また、産地の代表者も参加し、県外（東京、大阪）での相談活動を行うとともに、県内の就農相談会では、受入産地のPR活動も行っています。倉敷地域の農業の魅力と「住むにもえーとこ」を市町、JA等関係機関と一緒に、継続して発信します。



就農オリエンテーション



就農相談会（東京）

## 法人化を検討してみませんか



法人化を希望する認定農業者などを対象に、研修会の開催や専門家派遣による支援を行っています。

研修会では、法人と個人経営の違い、法人化のメリット・デメリット、農業法人の形態、各種手続きなどを学びます。今年度は、2法人から設立経緯や運営課題の実体験を聞いて、「たいへん参考になった」と好評でした。

法人化には、利益を確保しながら経営の継続的発展につながるように、事業計画、収支、資金、作業などの計画を樹立することが大切です。

そのためにも、法人化を希望される方は、普及指導センターなどで実施する簿記や労務管理の研修会へぜひご参加ください。



経営研修会で学ぶ受講者



農業法人の事例発表

## 6次化商品で産地をPR、「連島ごぼうカップアイス」新発売！

地理的表示（G I）保護制度に登録された「連島ごぼう」を生産しているJA晴れの国岡山東部出荷組合と6次産業化事業者である難波牧場との連携を働きかけ、「連島ごぼうカップアイス」を商品化しました。

9月20、21日に倉敷アイビースクエアで開催された観光イベントで来場者にお披露目し、販売を開始しました。

来場者からは、「最初ごぼうで、その後ミルクの味がして、食べやすくておいしい」と好評でした。

現在、なんば牧場アイス屋さん（倉敷市下津井）とJA晴れの国岡山福田青空市すいれんで販売しています。

産地では「連島ごぼう」のPR商品としての役割を大いに期待しています。



イベントでの販売

## はじめて！新農業士です

### 宇野 誠 さん（倉敷市浅原）

#### 基幹品目：果樹（もも）

平成15年に就農し、機械導入による省力化に取り組むとともに、ももの生育を邪魔しない「岡山自然流もも栽培」により早生から晩生品種まで天候に影響されず、高糖度で日持ちの良いももづくりを実践しています。

今後は、産地の維持発展のため、これまでの経験を活かし青年農業者の育成や地域農業の活性化支援を行っていきたいです。



### 中川 洋平 さん（倉敷市玉島八島）

#### 基幹品目：果樹（もも・なし）

平成15年に父母の経営に参画し、ももとなしを栽培しています。ももは、早生から晩生品種までの長期出荷体系により労働分散を確立し、高品質生産にも努めています。

産地の維持発展のため、関係機関と連携し、農地の整備や技術指導を行い、新規就農者の育成や地域農業の活性化支援もしていきました。



# 受賞おめでとうございます

## 第72回矢野賞

岡本 和正 さん（倉敷市）

平成31年に新規就農し、省力化と効率化を重視したスマート農業技術が活用しやすい園地整備とロボット草刈機の導入などにより、大規模も専作経営を実現しています。さらに、新規参入の経験を活かし、部会の担い手役員や就農アドバイザーとして新規就農者の確保・育成に重要な役割を果たしています。



## 岡山県農林漁業近代化表彰

真備ぶどう出荷組合（倉敷市）

加温栽培から簡易被覆栽培まで長期にわたる「ピオーネ」の出荷体制を確立している県南部有数の産地で、厳格な選果と的確な等級付けにより、高単価販売を実現しています。

また、「担い手班」による若手生産者への技術支援や、園地情報の把握等により、安定的な担い手の確保に取り組んでいます。



## 岡山県農林漁業功労者表彰 知事表彰

田辺 文男 さん（倉敷市）

機械導入による省力化と高所得を実現したもと水稻の大規模複合経営は、地域のモデルとなっています。

また、自身が顧問を務める玉島北園芸協会桃部会で園地流動化や新規参入者の受入体制整備に尽力しながら、自らも受入農家として研修生を就農へと導いており、地域振興と産地の継続的な発展に大きく貢献しています。



## 岡山県農林漁業功労者表彰 知事表彰

茅原 弘和 さん（総社市）

促成なす栽培の省力化を図るため、単味結果性品種の栽培に取り組み、自身が組合長を務める福井新田茄子生産出荷組合への導入を実現しています。

研修生の受入農家として新規就農者の育成と就農後の継続支援を行い、産地の担い手育成に尽力しているほか、各種団体の役員としても活躍し、地域農業の振興に大きく貢献しています。

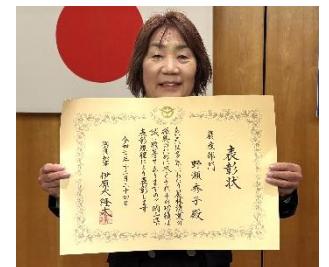


## 岡山県農林漁業功労者表彰 知事表彰

野瀬 秀子 さん（総社市）

需要に応じた品種選択と高品質なぶどう生産に取り組むことで地域の模範となる経営を実現しています。

また、“秦果樹生産出荷組合担い手チームの母”として実務研修生の円滑な就農に向けた空園地の情報収集や技術指導等の活動にも力を入れています。



## 岡山県農林漁業功労者表彰 農林水産部長表彰 宇野 誠 さん（倉敷市）

「岡山自然流 もも栽培」の実践や省力機械の導入、11品種を組み合わせた高品質生産かつ長期連続出荷体制の確立により、高所得を実現し、若手生産者の模範となっています。

また、浅原園芸組合の組合長として、担い手の受入体制を整備し、これまで4名を就農に導き、その後も早期経営安定に向けて継続的に支援を行っており、将来を見据えた産地の強化に尽力しています。



## 岡山県農林漁業功労者表彰 農林水産部長表彰 山田 美幸 さん（倉敷市）

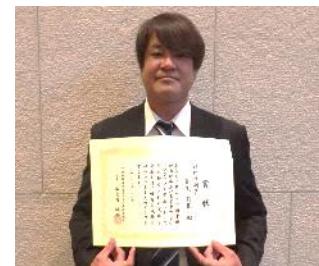
土づくりを重視した軟弱野菜の高品質生産と、周辺の農地を引き受け、水稻の規模拡大に取り組むことで高所得を実現し、地域の農地を守る担い手として活躍しています。

また、学校給食への安定供給をはじめ、県農業士として担い手育成や地域農業の振興に尽力しています。



## 第57回中国四国地域若い農業者のつどい 部門特別賞 船穂町農業後継者クラブ 目黒 祐樹 さん（倉敷市）

船穂町農業後継者クラブの中心となり活動し、令和5年度からは、大手花屋と連携し、スイートピーに染液を吸わせて染色し、ニーズに合ったスイートピーを有利販売する取組を主導し、単価向上を実現しました。この取り組みは第57回中国四国地域若い農業者のつどいで高く評価されました。



## 令和7年度備中県民局地域づくり推進賞 局長表彰 倉敷地方新農業経営者クラブ連絡協議会

地域特産のぶどうやももを使ったスイーツづくりを共同作業で行うなどの体験型の婚活イベントを継続的に実施することで、多くの出会いを生み出し、地域の活性化や暮らしの満足度向上の一助になったことが評価されました。



## 令和6年度岡山県花き共進会 農林水産大臣賞 北村 明成 さん（倉敷市）

## 令和6年度倉敷地方いちご共進会 備中県民局長賞 藤井 保徳 さん（倉敷市）

# 新しく農業を始めます！よろしくお願ひします

令和6年12月～令和7年8月に新規就農者として市・町から報告があつた方の一部を掲載しています。



倉敷市  
ぶどう

あべ よういち  
**阿部 陽一 さん**

幅広く多くの人に喜んで  
もらえると嬉しいです



倉敷市  
ぶどう

いのうえ ひろひで  
**井上 裕英 さん**

美味しいぶどうを作り  
地域を盛り上げます



倉敷市  
ぶどう

おかの よしのぶ  
**岡野 吉信 さん**

日々努力して良いブドウを  
作れるようにしていきます



倉敷市  
ぶどう

おかべ しろう  
**岡部 史郎 さん**

美味しいぶどう作り  
を頑張ります



倉敷市  
イチジク  
野菜

おとお かおり  
**響尾 香織 さん**

美味しいとて笑顔になる野菜を  
育てられるよう楽しく頑張ります



倉敷市  
もも

さくらざわ たかし  
**櫻沢 俊 さん**

皆様に愛される  
もも作りに励みます



倉敷市  
もも

たけうち なおし  
**竹内 直志 さん**

第二の人生で選択したもも栽培  
地域に貢献できればと思います



倉敷市  
もも

たなべ なおや  
**田邊 直也 さん**

高品質なももを  
作れるように頑張ります



総社市  
水稻  
野菜

あきやま こうたろう  
**秋山 宏太郎 さん**

どんどん規模拡大していき  
地元を農業で盛り上げたい！



総社市  
ぶどう

うえまつ けいた  
**植松 敬太 さん**

品質のいいぶどうを作り  
地域の発展に貢献したいです



総社市  
もも

おか とものり  
**岡 知憲 さん**

高品質なももを作り、岡山総社  
のももを全国に広げていきます



総社市  
もも

おかもと ふたは  
**岡本 二葉 さん**

基本を極め  
毎年違う最高の桃を育てます



総社市  
ぶどう

たけうち ひろかず  
**竹内 寛和 さん**

高品質なぶどうを作れるよう  
頑張ります

岡山県備中県民局農林水産事業部  
備南広域農業普及指導センター

〒710-8530 岡山県倉敷市羽島 1083 番地

T E L (086) 434-7047 (革新農業推進班)

(086) 434-7048 (担い手・農産班)

(086) 434-7049 (園芸班)

F A X (086) 421-8253

メール kura-fukyu@pref.okayama.lg.jp

H P <https://www.pref.okayama.jp/soshiki/95/>

